

輝

Ki

Se

Ki

27
28
合併号

汐



高専祭オンライン「ストップモーションアニメ」の登場キャラクター

2022年1月発行

東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス後援会 広報誌

令和3年度 入学式

令和3年4月6日(火)、ティアラこうとうにて、入学式が挙行されました。

新型コロナウイルスまん延防止等重点措置が続く中、本科321名、本科4年次編入学生4名、専攻科37名の新入生が、午前と午後に分かれて式典に臨みました。渡辺校長先生からは「挑戦・自律・対話を心に」という式辞を、山本理事長からは「自然環境に配慮したものづくりと高専での出会いを大切に」というメッセージを、学生会会長からは歓迎の言葉をいただき、新入生による宣誓が行われました。

校歌は静聴となりましたが、会場全体が高らかに響く勇壮な調べに聴き入っていました。先生方におかれましては、徹底した感染対策とご配慮により、保護者1名ずつの参加も叶えてくださりありがとうございました。

一年生 担任紹介

- Q1. 専門分野
- Q2. 趣味・特技
- Q3. ご自身が学生時代に夢中だったこと
- Q4. 産技高専のここが好き!という場所、イベント、校風など
- Q5. 学生達の今後の成長に向け、一言エールをお願いします

5組

永井 誠 (ナガイ マコト) 先生

Q1. 英語(教室内第二言語習得) Q2. エレキギター・漫画の模写 Q3. 洋楽(ハードロック)、SF映画・海外ドラマ、日本のミステリー小説、サイクリング Q4. 良い意味でのオタク集団 Q5. (Q4と被りますが)オタクで良いんです。好きなことに打ち込んで、フツの人と違うことで秀でて欲しいです。色々なことに興味を持ち、挑戦してみてください。この学校は、探せばあちこちに「宝物」が埋まっています。自分で掘り起こしてください。有意義な学生生活をするのに大事なものは好奇心と情熱です。



6組

豊島 雅幸 (トヨシマ マサユキ) 先生

Q1. 高分子化学、生物化学 Q2. 旅行、得物を使った武道 Q3. 大学生の時は長期休暇ごとに、青春18きっぷで日本国内をウロウロしていました。 Q4. 明確な目標があれば、それを実現できる環境は素晴らしいと思います。 Q5. 自分の希望、将来の目標をまず声に出してみましょう。どんな突拍子もないことでも、そこから実現可能な形にすることができます。何事もまず1歩、踏み出すことを恐れずにチャレンジしていくこと、積極的にすべてのことに取り組む姿勢を常に心がけてください。

7組

吉田 健一 (ヨシダ ケンイチ) 先生

Q1. 実験物理学(授業は応用物理) Q2. 読書・ハイキング・旅行 Q3. 金平糖作り、国内・海外旅行 Q4. 自由な校風、食堂前ルーフガーデンから見るスカイツリー Q5. 学生時代、金平糖という砂糖菓子になぜ角が生えるか考察した寺田寅彦という物理学者の随筆に感銘を受け、金平糖作りに挑戦しました。失敗続きで成功まで2年かかりましたが、今思えばこの体験が、その後の研究活動の原点となりました。学生の皆さんも学生生活の中で、そのようなものを見つけられることを切に願います。



8組

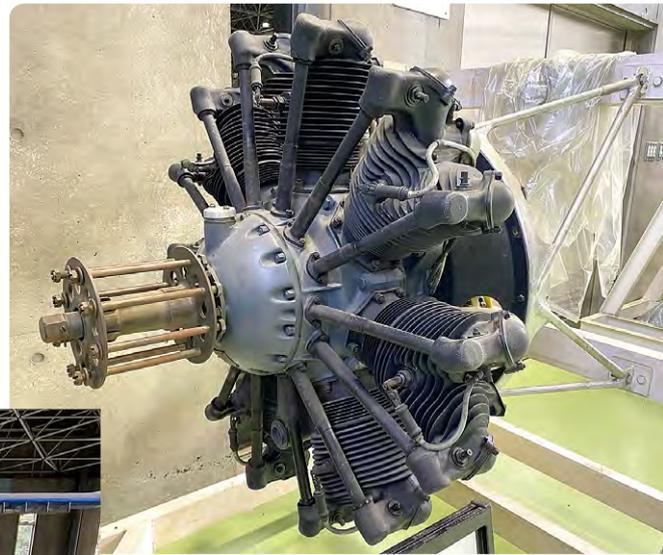
笠原 美佐和 (カサハラ ミサワ) 先生 (学年主任)

Q1. 制御工学 Q2. 楽器を吹くこと、茶道 Q3. 学生時代は吹奏楽部に所属し、毎日仲間と練習に励んでいました。 Q4. 高専祭・やる気を形にできる場所 Q5. さまざまなことにチャレンジし、どんなことにも一生懸命取り組んでください。いつかそれが認められ、チャンスや出会いにつながっていきます。そして、他を認め、自分を認めてください。みんなちがって、みんないい。あっという間の5年間です。どうぞ実り多い5年間にしてください。



施設紹介 科学技術展示館

荒川キャンパスの正面から入ると右手に見えるのが**科学技術展示館**です。歴史的な飛行機、ヘリコプターの機体、航空用エンジンやロボットコンテストの機体などが展示されています。

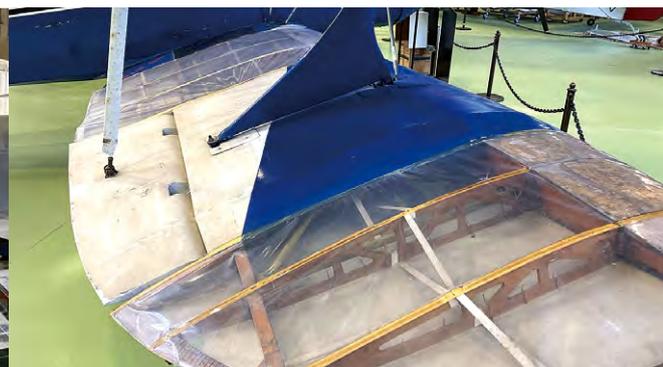


「神風3型」は終戦時にはパーツとして保管されて、航空再開時に組み立てられました。戦後の航空再開時の国産航空機器として重要航空遺産となっています。

カットモデルになっているエンジンもあります。星形の三菱「ハ-101」とターボジェットライト「J-65」



この機体は荒川キャンパスの前身である都立航空工業高等専門学校時代の時代に当時の学生と在学中に製作にかかわったOBの同好会による製作です。昭和43年の主翼作成から始まり、52年に初のジャンプ飛行（滑走路内で少し飛ぶテストフライト）となりました。主翼の補修は後の時代になってからと思われるが、鳥人間コンテストの機体に似た雰囲気があります。



戦後航空再開時の国産航空機としての重要航空遺産のヘリコプターです。左は「Y-1」は国産初の開発、右の「JHX-3」はラムジェットエンジン（2機）のユニークな構造です。2機とも実用化には至らなかったとのことですが、フロンティア精神を感じます。



体育祭

令和3 10/2



新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が解除された翌日の令和3年10月2日(土)、台風一過の澄み切った青空の下で体育祭が開催されました。密をさけるため午前・午後に分けて実施し、学生同士の接触が少ない競技を選択、競技中のマスク着用の徹底など、感染防止のための工夫が凝らされていました。

校庭ではリレーと障害物競争、体育館ではドッジボールと玉入れが行われ、熱戦が繰り広げられました。1・2年生にとっては入学後初めての全校交流行事となり、「隣のクラスの人と初めて話せた」「上級生のドッジボールの迫力がすごい」などの声も聞かれ、笑顔あふれる一日となりました。



↑ドッジボールに変な奴が・・・

←新種目の玉入れ。ルールで禁止されていない備品を使って効率的に玉を集めて確実にカゴに入れる自由な発想とチームワークが光る高専生らしいプレーも

静かでも熱のこもった応援でしたー

↓たくさん工夫をして下さった体育祭実行委員の皆さん。お疲れ様でした。



高専ロボコン 関東甲信越地区大会

令和3 10/31

令和3年10月31日(日)、「第34回全国高等専門学校ロボットコンテスト2021」の関東甲信越地区大会が、昨年同様オンライン形式で開催されました。本校の学生は、小体育館からYouTubeでのライブ配信で競技を披露しました。今年の競技課題は「**超絶機巧(すごロボ)**」。自分たちがこだわってきた技術、挑戦してみたい新しい技を徹底的に追求し、「すごい!

技のロボット」を製作するというものです。本校からはロボット研究同好会の2チームが参加し、素晴らしいパフォーマンスを披露しました。残念ながら全国大会へ進出することは出来ませんでしたが、1チームは協賛社からの特別賞を頂くことが出来、皆で讃えあう姿が印象的でした。来年の大会に向け、さらに腕を磨いてくれることでしょう。



←特別賞を受賞した「ナゲルン」と「ウケルトン」のコラボレーション

ロボコンの王道、合体ロボ!



ROBOCON



熱気あふれる応援会場(柔道場)



競技が終わり、皆でばちり。



大会2か月前に行われた保護者向けお披露目会の様子。製作中の機体を丁寧に説明してくれました。

高専祭

令和3 10/30-31

令和3年10月30日(土)・10月31日(日)、今年の高専祭はリアルとオンラインのハイブリッド形式で開催されました。リアル開催は例年より小規模ながらも、2年ぶりということで学生たちはとても楽しそうに参加していました。またオンライン動画は完成度が高く、随所に工夫が見られました。



リアル



Real



神奈川県藤沢駅周辺地域をモチーフとしたジオラマ模型とともに(第13回全国高等学校鉄道模型コンテスト受賞作品)

鉄道ジオラマ同好会

ジオラマ模型の製作期間は半年間、特に夏休みの製作期間中は、先生方のご協力の下ほぼ毎日登校し、4年生が中心となり製作しました。工夫した点は、橋脚が特殊な形をしていて既存製品では再現できないため、プラバンを切り出し貼り付けてこのような形状にしています。またコンクリートの質感に近くなるように塗装したり、その上から汚れを再現したり、一見錆びて見えるような箇所も自分たちで細かな部分まで塗装で再現しました。現地に足を運んで現場を視察したり、写真やグーグルマップを見ながら製作を進めたそうです。

PickUP!

にぶる
生血の
専熱祭
高熱祭調和

伝統と
技術の



後援会高専祭委員からは、実行委員にお菓子を差し入れて応援しました!

オンライン



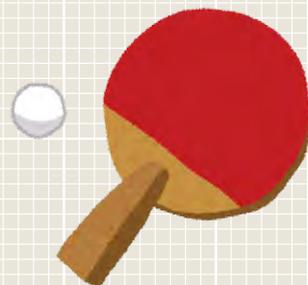
仮装コンテストは本格的な演出にびっくり!



部活動紹介

卓球部

週3回、楽しく活動しています。部員はみんな仲良しで、上下関係もあまりないので、気軽に来てください。本格的にやりたい人は、コーチが教えてくれます。



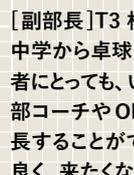
今年の全国大会の写真です。



明るくて楽しい部活です。もっとたくさんの女子にも来てほしいです！女子部員も待っています！



[部長] A4 東條 将也 さん
高専で初めて卓球を始めたのですが、上下関係があまりなく、とても楽しい部活です。経験のない人や道具のない人でもできます。気軽に来てください。



[副部長] T3 松本 重俊 さん
中学から卓球をやっていますが、経験者にとっても、いい環境の部活です。外部コーチやOBもいて、経験者でも成長することができます。部活の空気が良く、来たくなる部です。



[顧問] 大貫 貴久 先生
2018年・2019年と全国大会に出場しています。今年も全国大会に出場しました。また、今年は女子部員が4人いるので、女子も団体戦に出場しました。初心者も経験者も楽しめる部活です。

部活動紹介

茶華道部

茶華道部では、女子5人、男子7人で活動しています。先輩後輩関係無く仲が良いのが特徴です。先生の教えに頼らず、最初から最後まで自分たちでお茶を点てられることを目指しています。いつも楽しく活動していて、美味しいお菓子も食べられます！



クラブ活動

高専にはほかにもたくさんのクラブ活動があり、学生たちは学業との両立を図りながら活動を行っています。

部活動			同好会・愛好会	
陸上競技部	ソフトテニス部	航空工作部	将棋同好会	ダンス同好会
サッカー部	軟式野球部	電気通信部	戦術研究同好会	鉄道ジオラマ同好会
バスケットボール部	自転車部	吹奏楽部	ロボット研究同好会	ボルタリング同好会
バレーボール部	ワンダーフォーゲル部	茶華道部	マルチメディア同好会	スキー同好会
柔道部	バドミントン部	応用物理研究部	家庭科同好会	写真愛好会
剣道部	フットサル部	宇宙科学研究部	数学クラブ	舞台芸術研究愛好会
卓球部	音楽部	民謡研究部	航空整備同好会	AGB 愛好会
水泳部	奇術部	海洋環境研究部	折り紙同好会	キャップ野球愛好会
テニス部	人力飛行機研究部		合唱同好会	アナログゲーム愛好会

荒川キャンパス 後援会のご紹介

後援会とは・・・

保護者の方みなさまが「後援会会員」です。
後援会理事にはそれぞれの分野に特化した委員会があり、より身近なところから学生たちの活動が円滑に進むようバックアップしています。

会長よりご挨拶



後援会 会長 富永 秀樹

今年度会長を拝命しましたT4の富永です。
日頃より後援会活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。コロナ禍により今年度も様々な行事が中止・縮小となっています。後援会も以前の様な活動はできて居りませんが、各種コンテストの制作費用や参加経費、食堂運営、図書館蔵書の購入など、可能な範囲で皆様からの会費を学生のために活かしています。これからも学生の皆さんが高専生活を有意義に過ごせる環境を整えていくために、教職員の皆様、保護者の皆様と共に活動を推進していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いします。

常任理事会

常任理事会は正副会長と書記、会計、監事、各委員長によって構成され、保護者の皆様からお預かりした後援会費で、学生をいかに支援できるかを念頭に活動しております。総会や理事会等の運営のほか、予算や事業計画を策定して総会での承認を基に、同好会等への助成(要申請)といった教育支援、ロボコンや鳥コン支援といった学生支援を行います。今年度もコロナ禍で思うような活動ができにくいながらも、前年度の活動を踏まえ、また学生の学校生活が少しずつ戻るのにあわせながら、徐々に活動の幅を広げております。



メンバー:[会長]T4富永、専1佐久間、A5大江、A4松原、T3梅原、T3下山、T3平川、A3金子、A3吉田、T2矢野、R2小西、A2深井、1-5伊藤、1-5酒井、1-5山崎、1-6川端

コンテスト支援委員会



メンバー:[委員長]W3鈴木、A3内山、T2村上、A2川久保、A2根本、1-5二星、1-8泉、1-8三浦

学生達が日頃より努力鍛錬してきた結果の発表の場であるコンテストや大会等において、学生達が遺憾なく本来の力を発揮するためのサポートをしています。昨年は中止を余儀なくされ2年ぶりとなった鳥人間コンテストや、昨年に引き続き地区大会オンライン開催となった高専ロボットコンテストでは、持てるアイデアと技術力を最大限に生かした学生達の熱い思いに、ただただ心を打たれるばかりでした。そんな輝く学生達の活動を、後援会・保護者・先生方と一体となって今後も盛り上げていきたいと思っております。



高専祭委員会

今年度の高専祭はオンラインと対面と両方での開催となりましたが、恒例のバザーは今年も残念ながら見送りとなりました。今年度の活動としては、今年に限り高専祭の企画に後援会から景品を提供いたしました。eスポーツ、ビンゴ大会、スタンプラリーの景品として学食の食券等をプレゼントする事ができました。また、オンラインと対面と両方で開催するという新しい試みに挑戦した学生の応援として、お菓子の差し入れを行いました。新しい生活様式が必要とされている今、また来年も高専祭が盛り上がる様、高専祭バザーもグレードアップして参りたいと思います。



メンバー：[委員長]A4渡辺、T4山本、R4原嶋、A4齋藤、A4清水、W4吉田、T3高嶋、W3桑原、W3小畑、T2梅村、T2神谷、T2末廣、R2大島、1-6葛西、1-7伊東、1-7西岡、1-8安、1-8伊東

広報委員会



メンバー：[委員長]W4梅埜、W4板橋、A3宮脇、W3鈴木、T2内山、T2田中、R2戸川、R2友澤、W2左口、1-6今橋、1-7後藤、1-8池上、1-8亀田

この広報誌「輝汐(きせき)」を発行しています。学生や後援会の活動を学校内外に知ってもらうため、様々な行事や部活などを取材し記事にしています。メンバーは「高専をもっと知りたい」「写真を撮るのが好き」「文章を書くのが好き」「デザインが出来ます」など、各自の興味や得意分野を活かして活動しています。

今年は久しぶりの全校行事が行われ、取材を通して学生の皆さんが生き活きと活動している姿を見ることが出来、そして無事に広報誌を発行することが出来ました。

卒業祝賀委員会

卒業祝賀委員会は、後援会委員10名、学生の卒祝委員12名とアルバム委員12名、5年担任の先生方で活動しています。アルバム購入費の補助の他、これまでの後援会を中心とした計画から、学生を主体にして祝賀会の企画、記念品の選定などを進めています。緊急事態宣言が再発令された場合、祝賀会は中止になってしまいますが、それでも対応できるよう話し合いをしています。コロナ禍の学生生活において、沢山の行事が中止になりましたので、最後に楽しい思い出が作れるよう、バックアップしてまいります。引き続き保護者の皆様のご協力を宜しくお願い致します。



メンバー：[委員長]W5石井、T5梅澤、R5清宮、R5渡辺、A5荒井、A5大江、A5丹野、W5村山、W5矢島、W5山崎

施設紹介 生協売店

荒川キャンパス本館2階の生協売店を紹介します。
営業時間は10時から15時です。現在はコロナ感染防止のために入店人数を制限していますが、混雑する昼休みも学生の皆さんにはとてもよく協力頂いています。取り扱い商品は食品・飲み物や文房具、書籍類です。おにぎりやパン、サンドイッチ、カップラーメン、アイス、お菓子など、昼休みや休み時間に手軽に食べられる商品を豊富に取り揃えています。文房具はレポート用紙や筆記用具の他、自在曲線定規や関数電卓など、高専ならではの商品もあります。生協組合員の方は書籍・雑誌が10%引きになります。ぜひご活用ください。



不動の人気商品はなぜか「グミ」で17種類取り扱っています。グミの一番人気は「タフグミ」です。1袋184円と一番高価ですが、一袋でコーラ・エナジードリンク・ソーダの3つの味が楽しめること、大粒で弾力があり、腹持ちがいいことが人気の秘密のようです。



No.1!

<スタッフの皆さんより>

取り扱ってほしい商品などの要望があれば、ぜひお気軽にリクエストしてください。学年末テストの時期に期間限定商品の「単位パン」を販売しています。あんパン、クリームパン、カレーパンなど種類も豊富です。ぜひこの単位パンを食べて無事に進級・卒業してくださいね。



高専生の活躍の軌跡は、広報誌「輝汐」のバックナンバーでもご覧いただけます。

バックナンバーはこちらから→
<http://tmcit-supporters.org/wordpress/kiseki/>



東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス後援会
〒116-0003 東京都荒川区南千住 8-17-1
後援会WEB <http://tmcit-supporters.org/>

後援会へのお問い合わせ
Email: kouenkai@g.metro-cit.ac.jp
Tel: 03-3805-2558 (月・木・金 10:00-15:00)



<表紙画像について>

今号の表紙画像は、高専祭オンライン「ストップモーションアニメ」のキャラクターに勢揃いしてもらいました。製作したのはR3 上田 純礼さんとT3 小林 葉月さん、高専女子ならではのアイデアとクオリティでした。